

## シリーズ 景観 80

市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。

## 六坊集落

「みんなで残したい松江の景観400選集」から  
景観審議会が特別に推薦する景観

No. 12



「秋鹿町の日本海に面する集落、六坊地区。民家が険しい斜面にはりつくように建ち並び、冬の日本海に立ち向かうように寄り添う姿は、人々の生活感と力強さを感じさせる景観となっています。」と推薦していただきます。まさに、自然の景観だけでなく、住む人々の日々の営みから形づけられた、地域独特の景観の特性を言い表しています。

「あいか まちあるきマップ」(秋鹿地区わがまち自慢発掘プロジェクト実行委員会発行)でも、「トンネルを抜けると、そこは海だった」コースとして、六坊トンネルからえびすだいいこく大橋(魚瀬町)を結ぶルートが紹介されています。市街地から向かうと、宍道湖沿いの国道431号線から北へ進み、六坊トンネルの中ほどにさしかかると日本海の水平線が見えてきます。その感動から始まり、「潮の香りを感じながら、漁港や街並みを巡る散策はオススメ」とのことです。訪れる人も多いそうです。

(※2019年7月号)

シリーズ景観68



「みんなで残したい松江の景観400選集」は、市ホームページでご覧いただけます。

【問い合わせ】

まちづくり文化財課 ☎55-5387

松江の景観400選

検索